

(単位:百万円)

収 入 の 部			総 額	行政コスト 比/a(%)	前年対比		町民一人当 た り (千円)
					増 減	伸率(%)	
1	使用料・手数料等	b	749	9.7	77	11.5	27
2	国庫（県）支出金	c	1,056	13.7	400	61.0	38
3	一般財源	d	5,754	74.9	14	0.2	207
収入（b + c + d）		e	7,559	—	491	6.9	272
4	正味資産国庫(県)支出金償却額	f	216	—	△4	△1.8	8
5	期首一般財源等		10,470	—	17	0.2	376
差引（e − a + f）一般財源等増減額			90	—	73	429.4	3
6	期末一般財源等		10,560	—	90	0.9	380

〔収入の部概要〕

- 1 使用料・手数料等は、分担金及び負担金、使用料、手数料、財産収入、寄附金、繰入金、諸収入などです。前年度に比べ財産収入が7,500万円の増額、使用料・手数料が5,800万円の減額となっています。
- 2 国庫(県)支出金は、資産形成のために支出した以外の国・県支出金です。
- 3 一般財源は、町税、地方譲与税、県税交付金、地方特例交付金、地方交付税などですが、前年度に比べ1,400万円の増額となっています。
収入全体では、前年度に比べ4億9,100万円の増額となっています。
この収入(e)から行政コスト(a)を引くと1億2,600万円の損失となります。
- 4 正味資産国庫(県)支出金償却額は、資産形成の財源となった国・県支出金の償却額で、前年度に比べ400万円の減額となっています。
- 5 期首一般財源等は、前年度バランスシートの正味資産の部の一般財源等と同額です。
差引(e-a+f)一般財源等増減額は9,000万円で、国庫(県)支出金償却額が損失額を上回ったことにより、前年度に比べ7,300万円の増額となっています。
- 6 期末一般財源等は、20年度バランスシートの正味資産の部の一般財源等と同額です。

行政コスト目的別比較

(単位:百万円)

項 目	20年度	構成比(%)	19年度	構成比(%)	伸 率(%)	町民一人当 たり(千円)
議会費	150	2.0	146	2.0	2.7	5
総務費	1,416	18.4	1,058	14.5	33.8	51
民生費	1,868	24.3	1,776	24.4	5.2	67
衛生費	825	10.8	813	11.2	1.5	30
労働費	1	0.0	1	0.0	0.0	0
農林水産業費	230	3.0	200	2.8	15.0	8
商工費	317	4.1	329	4.5	△3.6	11
土木費	1,100	14.3	1,161	16.0	△5.3	40
消防費	829	10.8	769	10.6	7.8	30
教育費	708	9.2	680	9.4	4.1	25
災害復旧費	3	0.0	7	0.1	△57.1	0
公債費	171	2.2	188	2.6	△9.0	6
諸支出金	3	0.0	3	0.0	0.0	0
不納欠損額	64	0.9	140	1.9	△54.3	2

〔行政コスト目的別比較概要〕

- 1 民生費は、構成比が24.3%で一番高く、繰出金、扶助費が主な内容です。前年度に比べ増となっているのは、介護保険及び後期高齢者医療への繰出金、子育て応援特別手当の増が主な理由です。
- 2 総務費は、構成比が18.4%で二番目に高く、人件費、物件費が主な内容です。前年度に比べ増となっているのは、定額給付金の増が主な理由です。
- 3 土木費は、構成比が14.3%で三番目に高く、繰出金、減価償却費が主な内容です。
- 4 諸支出金は、各項目に計上されないその他の費用などの調整項目です。